



SPECTRAGLO LED R/G/B丸型ステージIIスピーカーライトキット

キット番号

68000231

モデル

モデルの備品に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にお問い合わせください。

取り付け要件

ハーレーダビッドソンLEDコントローラーキット(部品番号68000218)をまだ取り付けしていない場合は、同キットを別途購入してください。

TriGlide®Trike。ハーレーダビッドソンワイヤーハーネス(グロメット付き)(部品番号69201595)を2つ、別途購入してください。

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

この取り扱い説明書は、サービスマニュアルの記載情報の参照を必要としています。取り付け時には、車両の年/モデルのサービスマニュアルが必要です。マニュアルはハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店で入手できます。

SpectraGloライトポッドは電飾装置です。地域の規制によっては、公道走行中のカラーライトまたは間接照明の使用が禁止されている場合があります。取り付ける前に、現地の規制を確認してください。

電氣的過負荷

▲警告

電気系統アクセサリを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電氣的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

注記

電気アクセサリを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気系統アクセサリが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気系統に損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

キット内容

図28を参照してください。及び「表1」。

取り付け

準備

1. オーナーズマニュアルを参照してください。メインヒューズを取り外します。

アッパーフェアリングFLHモデル

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

2. **注記**

ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱くと損傷することがあります。

図1を参照してください。サービスマニュアルを参照してください。アッパーフェアリングスピーカーエンクロージャーを取り外します。スピーカーは、ライトエンジンの取り付け用としてエンクロージャーの中に残しておいて構いません。ツイーターブリッジ(5)をスピーカーグリル(6)に固定している3本のスクリューを取り外し、慎重に2つに分離します。ツイータースピーカーワイヤーは、傷めないよう、圧力がかからないよう、気を付けてください。ハードウェアは取り付けに使用するため、保管します。

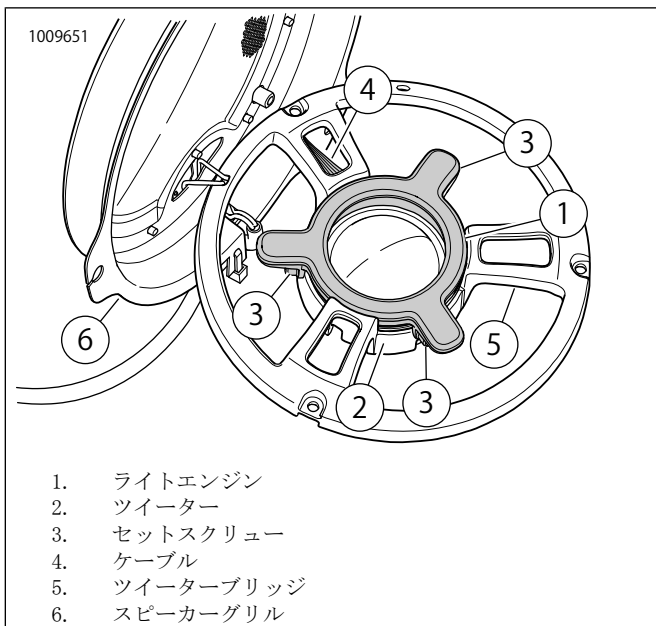


図1。スピーカーグリル、ツイーターブリッジ、LEDライト

3. 図2を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。

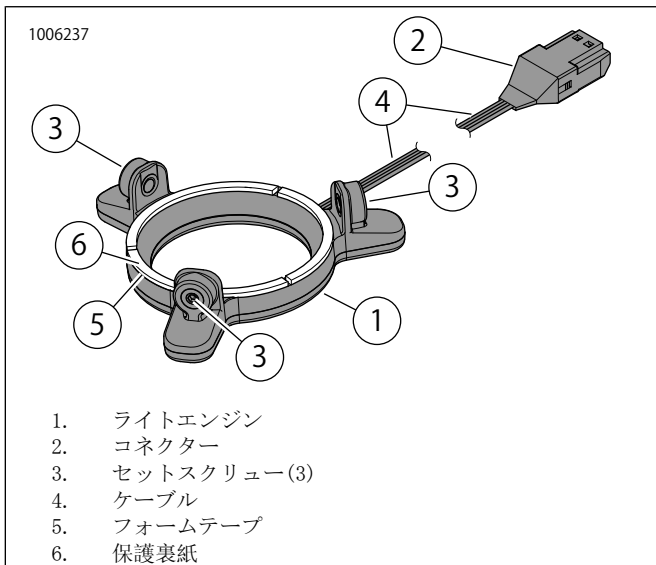


図2。LEDライト、ラウンドステージIIスピーカー

4. 注記

- ・ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。ケーブル(4)がツイーターブリッジの下に取り回せる場所にライトエンジンを配置します。
- ・ツイーターブリッジのレッグのうち、スピーカーワイヤーに近いレッグの近くにケーブルが来るよう、ライトエンジンの向きを決めてください。

図1を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

5. 注記

セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(4)にかろうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューをさらに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずですが。

6. 図3を参照してください。ツイーターブリッジ(4)レッグに沿ってケーブルとフォールド(3)を取り回します。キットのテープを適当な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジにケーブルを固定します。

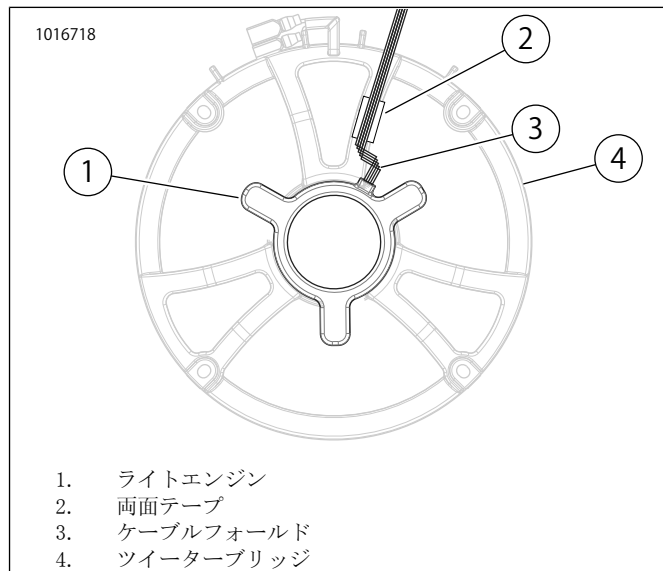


図3。ケーブルの取り回し、フレームマウントフェアリングモデル

7. 図4を参照してください。ツイーターブリッジ(5)をスピーカーグリル(6)に取り付けます。前の作業で取り外したハードウェアを使います。
- a. スピーカーエンクロージャーを取り付ける。サービスマニュアルを参照してください。

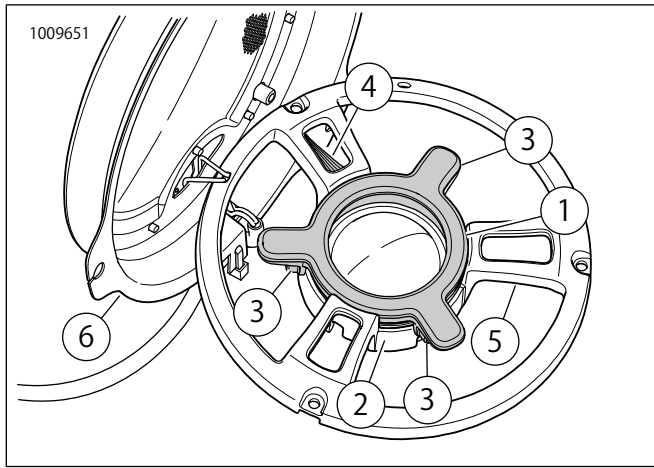


図4. スピーカーグリル、ツイーターブリッジ、LEDライト

8. 図5を参照してください。図のようにライトエンジンケーブル(1)を取り回します。ケーブルストラップでケーブルを固定します。
 - a. 図28を参照してください。および表1を参照してください。ライトエンジンからRGB3極ワイヤーハーネス(8)までコネクタを接続します。
 - b. コネクタを安定させるため、必要に応じてケーブルストラップでライトエンジンケーブルおよびRGBハーネスを固定します。
 - c. 3極ワイヤーハーネスをステアリングヘッドへ向けて取り回します。

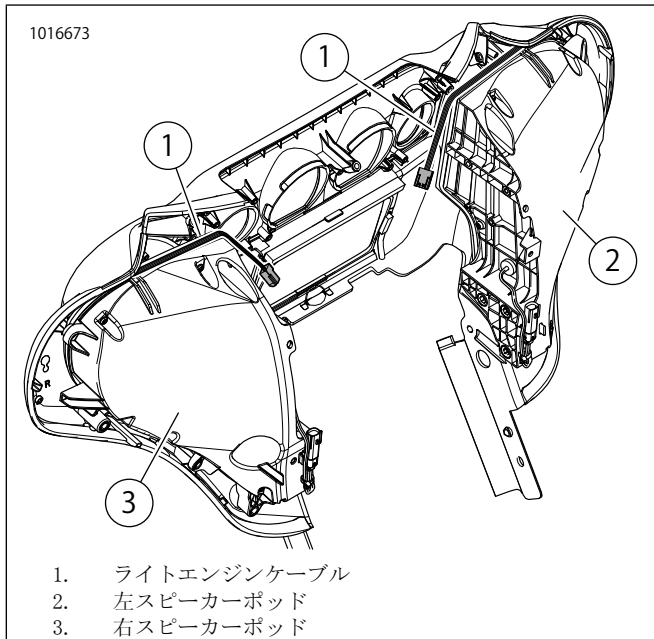


図5. FLHフェアリング

9. **注記**
RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

図28を参照してください。及び「表1」。48インチハーネス(12)を接続し、LED R/G/Bコントローラーからワイヤートラフ経由でバックボーンまで取り回します。

10. 図6を参照してください。48インチハーネスの先端をステアリングヘッド(1)まで取り回します。キャディ(2)を使ってハーネスを固定します。

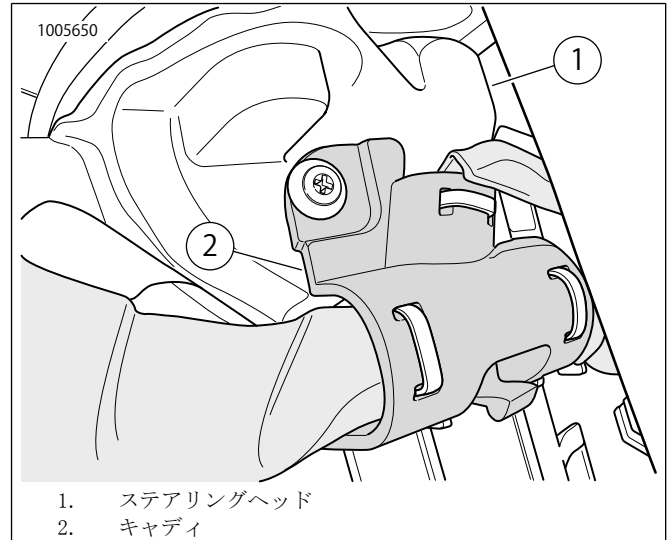


図6. ステアリングヘッド

11. 図28を参照してください。及び「表1」。ライトエンジンハーネスをスピーカーからステアリングヘッドまで取り回し、3極ハーネス(8)を使ってステアリングヘッドのところで48インチハーネス(12)に接続します。
12. コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。
13. アウターフェアリングを取り付ける。サービスマニュアルを参照してください。

アッパーフェアリングFLTRモデル

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。アウターフェアリングを取り外す。

2. **注記**
ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱くと損傷することがあります。

図8を参照してください。サービスマニュアルを参照してください。アウターフェアリングおよびスピーカーグリルを取り外します。スピーカーは、ライトエンジンの取り付け用としてフェアリングの中に残しておいて構いません。ツイーターブリッジ(5)をスピーカーに固定している3本のスクリューを取り外します。ツイータースピーカーワイヤーは、傷めないよう、圧力がかからないよう、気を付けてください。ハードウェアは取り付けに使用するため、保管します。

3. 図7を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。

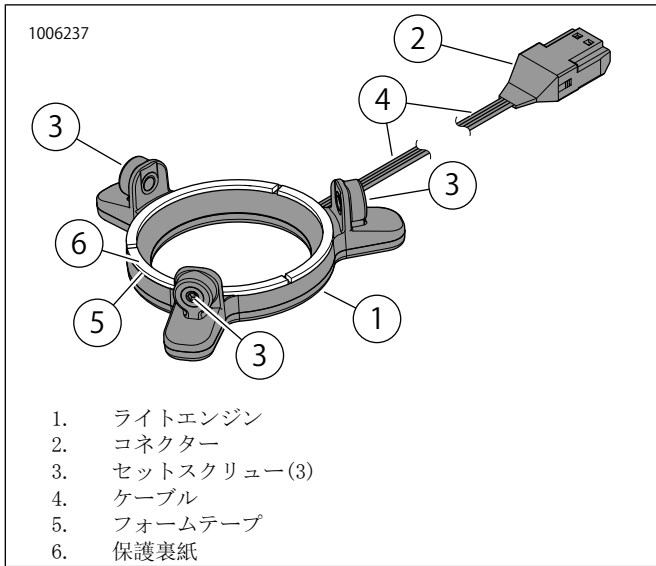


図7。LEDライト、ラウンドステージIIスピーカー

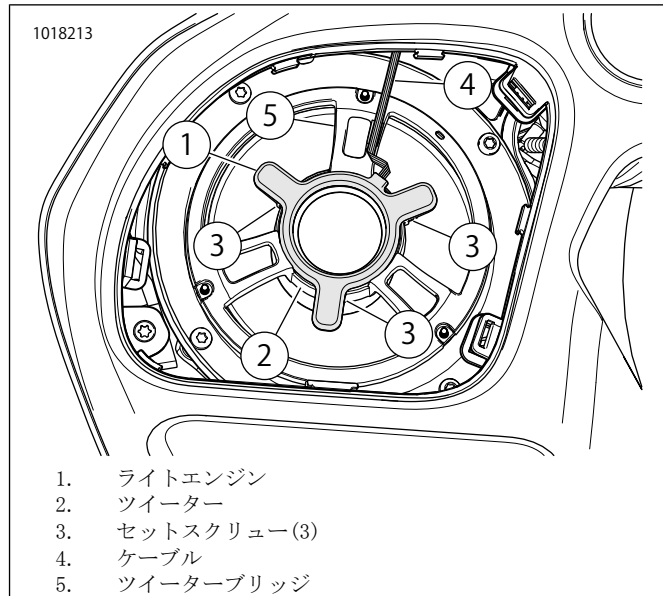


図8。FLTR左フェアリングスピーカー

4. 注記

- ・ ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。
- ・ ツイーターブリッジのレッグのうち、スピーカーワイヤーに近いレッグの近くにケーブル(4)が来るよう、ライトエンジンの向きを決めてください。
- ・ 左側のライトエンジンをツイーターに配置してください。そうすれば左側のライトエンジンケーブルは1時の方向から出て、右側のライトエンジンケーブルは11時の方向から出ます。

図8を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

5. 注記

セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(5)にかろうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューをさらに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずで

6. 注記

左側のライトエンジンケーブルは1時の方向から出て、右側のライトエンジンケーブルは11時の方向から出ます。

必要に応じてケーブル(4)を折りたたんで、ブリッジレッグと位置を揃えてください。ケーブルをスピーカーの上端へ向けて取り回し、車両の前方(スピーカーポッドの背後)へ出します。キット付属の両面テープでブリッジレッグへ固定します。ケーブルとハーネスとをステアリングヘッドのほうへ取り回します。

7. 図9を参照してください。図のようにライトエンジンケーブル(1)を取り回します。

- a. 図28を参照してください。及び「表1」。ライトエンジンからRGB 3極ワイヤーハーネス(8)までコネクターを接続します。
- b. コネクターを安定させるため、必要に応じてケーブルストラップでライトエンジンケーブルおよびRGBハーネスを固定します。
- c. 3極ワイヤーハーネスをステアリングヘッドへ向けて取り回します。

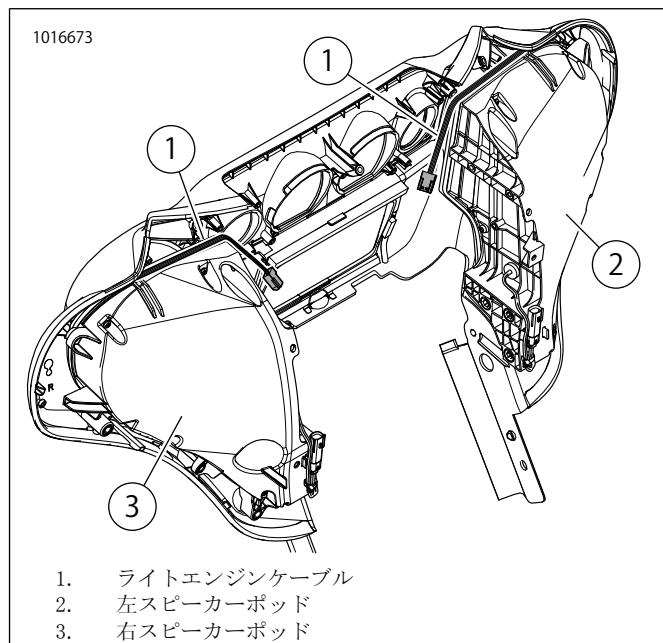


図9。図はFLHフェアリングです。FLTRのケーブルの取り回しも同様です。

8. 注記

RGB製品を複数取り付けの場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

図28を参照してください。及び「表1」。48インチハーネス(12)を接続し、LED R/G/Bコントローラーからワイヤートラフ経由でバックボーンまで取り回します。

- 9. 図10を参照してください。48インチハーネスの先端をステアリングヘッド(1)まで取り回します。キャディ(2)を使ってハーネスを固定します。

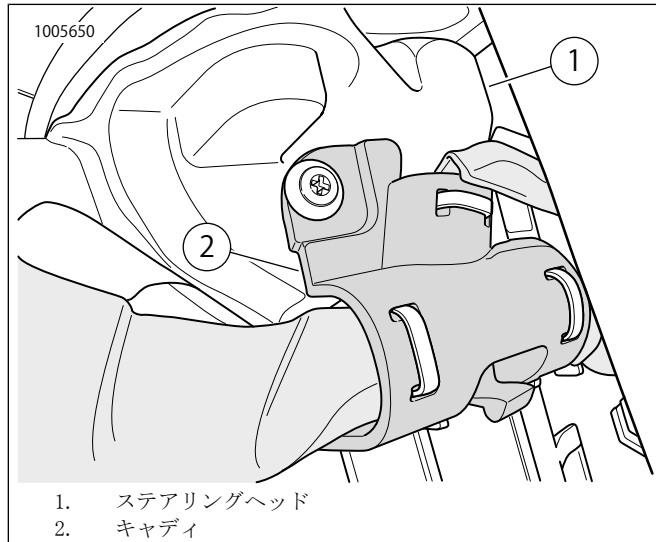


図10。ステアリングヘッド

- 10. 図28を参照してください。及び「表1」。ライトエンジンハーネスをスピーカーからステアリングヘッドまで取り回し、3極ハーネス(8)を使ってステアリングヘッドのところで48インチハーネス(12)に接続します。
- 11. コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。
- 12. 反対側のスピーカーについても同じ手順を繰り返します。
- 13. アウターフェアリングおよびスピーカーグリルを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。

ロアフェアリング

注記

ステージII RGBライトキットは、Twin-Cooledフェアリングロアには適合しません。

- 1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

2. 注記

ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱うと損傷することがあります。

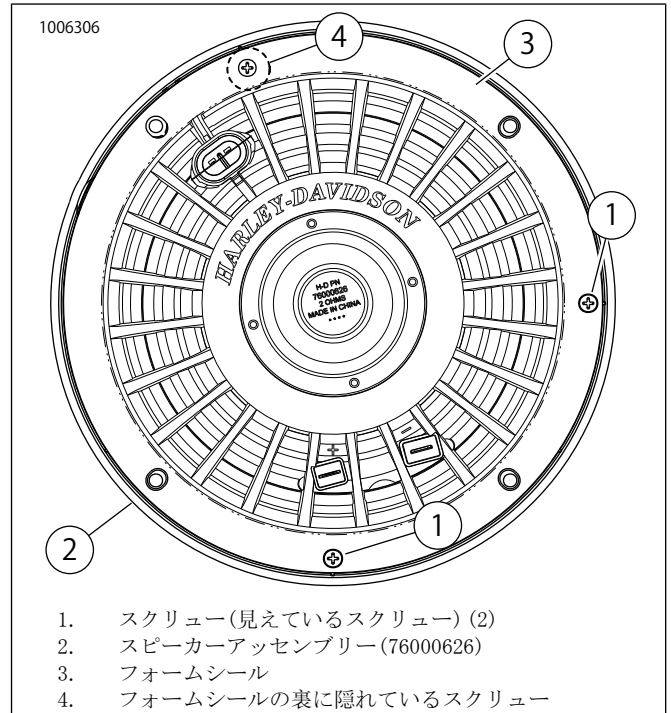
サービスマニュアルを参照してください。ロアフェアリングスピーカーを取り外します。ハードウェアは、スピーカーの取り付け用に保管しておいてください。

- 3. サービスマニュアルを参照してください。ロアフェアリングキャップを取り外します。

4. 注記

ガasketは引きはがさないでください。ホビーナイフでX印に切ったところから、隠れているスクリーンが出てきます。

図11を参照してください。及び「図12」。フォームの下に隠れているスクリーン(4)を見つけてください。そのスクリーンの上に、慎重にホビーナイフで小さなX印を付けます。



- 1. スクリュー(見えているスクリュー) (2)
- 2. スピーカーアッセンブリー(76000626)
- 3. フォームシール
- 4. フォームシールの裏に隠れているスクリーン

図11。左ステージIIスピーカーアッセンブリー

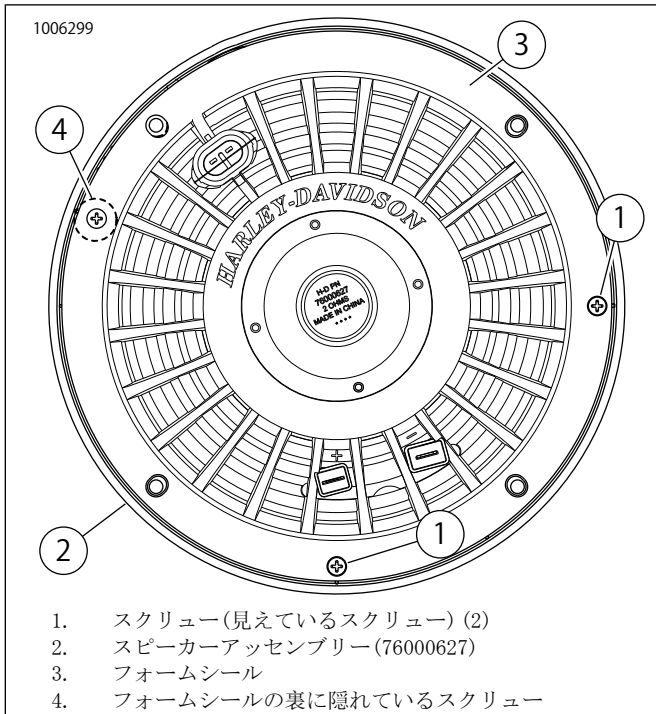


図12。右ステージIIスピーカーアッセンブリー

5. 図13を参照してください。ツイーターブリッジ(5)をスピーカーグリル(6)に固定している3本のスクリューを取り外し、慎重に2つに分離します。ツイータースピーカーワイヤーは、傷めないよう、圧力がかからないよう、気を付けてください。ハードウェアは、あとで使いますので保管しておいてください。

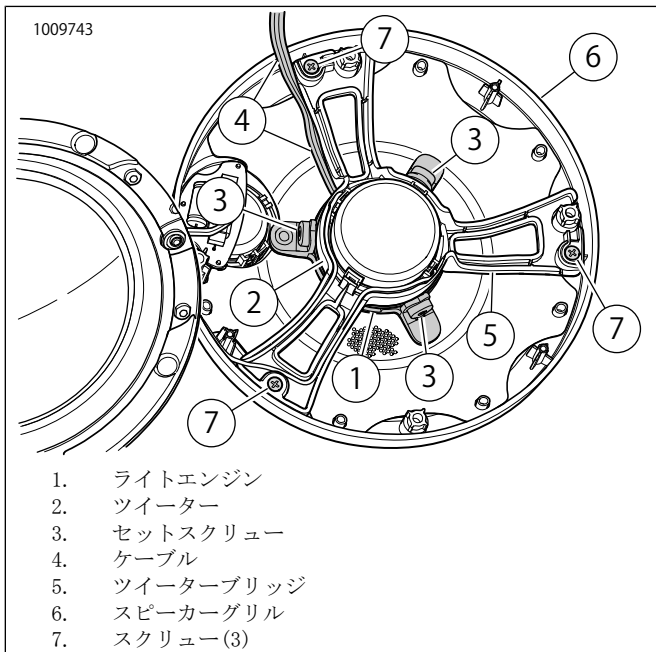


図13。スピーカーグリル、ツイーターブリッジ、LEDライト

6. 図14を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。

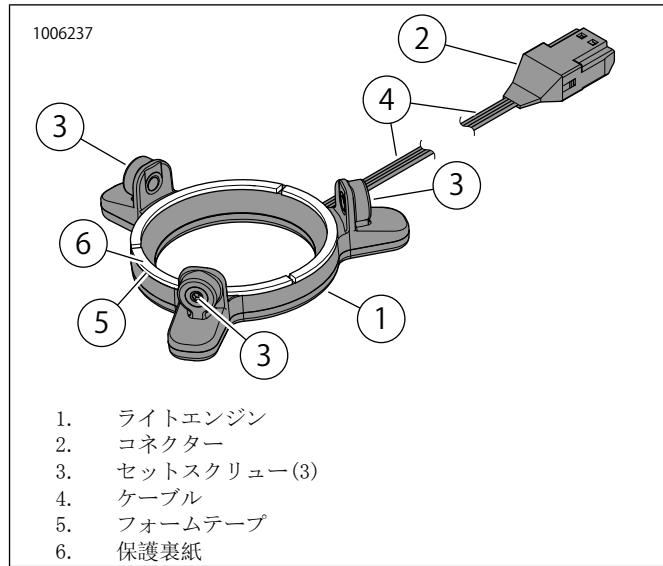


図14。LEDライト、ラウンドステージIIスピーカー

7. **注記**
 ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。

図13を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

8. **注記**
 セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(5)にかろうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューをさらに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずですが。

9. ツイーターブリッジレグに沿ってケーブル(4)を取り回します。キットのテープを適当な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジの裏にケーブルを固定します。
10. 図15を参照してください。ツイーターアッセンブリーとスピーカー(1)とを組み立てます。スクリュー(5)を挿入する各穴の位置を揃えます。
11. スクリューを取り付けて締め付けます。
12. ライトケーブルを接続します。

- a. ライトエンジン(3)からRGBハーネス(6)までコネクター(4)を接続します。

- b. 図のように、ライトエンジンケーブル(3)をスピーカー(1)の裏に沿って取り回します。コネクター(4)を安定させるため、図のようにケーブルストラップ(2)でライトエンジンケーブル(3)およびRGBハーネス(6)を固定します。

- c. ライトケーブルとコネクタとを支えるため、必要に応じてケーブルストラップを追加して取り付けます。

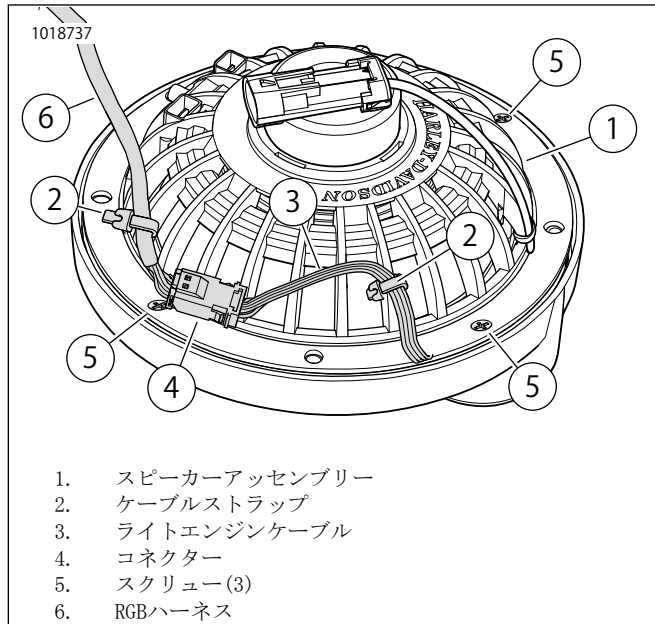


図15. スピーカーの裏、ケーブル、ケーブルストラップ

13. 図16を参照してください。ロアフェアリングからスピーカーワイヤグロメット(1)を取り外します。

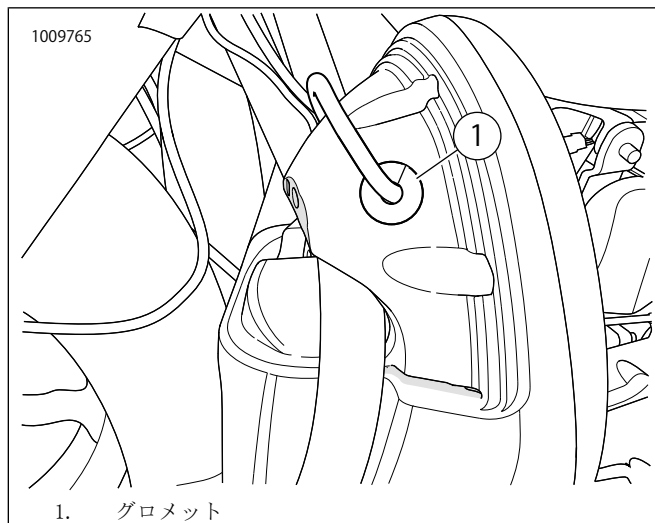


図16. 図はロアフェアリング

14. 図28を参照してください。及び「表1」。ハーネス(7)のオス側をロアフェアリングの穴に通して取り回します。
15. グロメットの穴を広げてハーネスを挿入します。
16. グロメットを穴に押し込みます。グロメットの尖っているほうから先に押し込んでください。正しく取り付けられた場合は、グロメットの外側がフェアリングにはまるはずですが、グロメットの外周を押し込んで、グロメットを正しい位置に取り付けます。

17. ロアフェアリングにスピーカーを取り付けます。

- a. 2つのハーネスを接続します。
- b. スピーカーワイヤーをスピーカーに接続し、スピーカーボックスに入れます。
- c. スピーカーのグリルとスクリーンを取り付けます。

18. エンジンガートを利用してフレームのほうへハーネスを取り回します。

19. サービスマニュアルを参照してください。フェアリングキャップを取り付けます。

20. 前の手順を繰り返して、他のフェアリンググロアスピーカーにライトエンジンを取り付けます。

21. コントローラーコネクタ、ライトキットコネクタ、ハーネスを取り回します。

22. **注記**

RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。

ツアーパック

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

2. **注記**

ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱うと損傷することがあります。

サービスマニュアルを参照してください。Tour-Pakスピーカーの取り外しハードウェアは、あとで使いますので保管しておいてください。

3. **注記**

ガスケットは引きはがさないでください。ホビーナイフでX印に切ったところから、隠れているスクリーンが出てきます。

図17を参照してください。及び「図18」。フォームの下に隠れているスクリーン(4)を見つけてください。そのスクリーンの上に、慎重にホビーナイフで小さなX印を付けます。

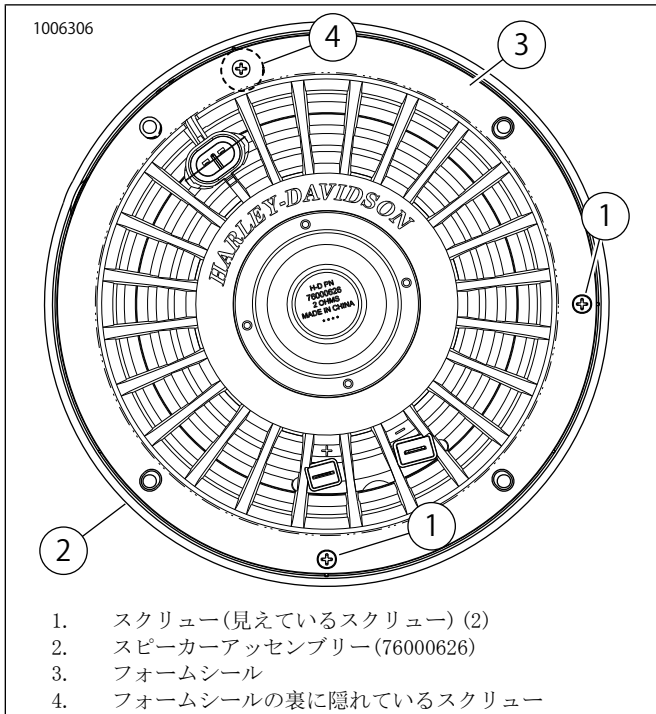


図17. 左ステージIIスピーカーアッセンブリー

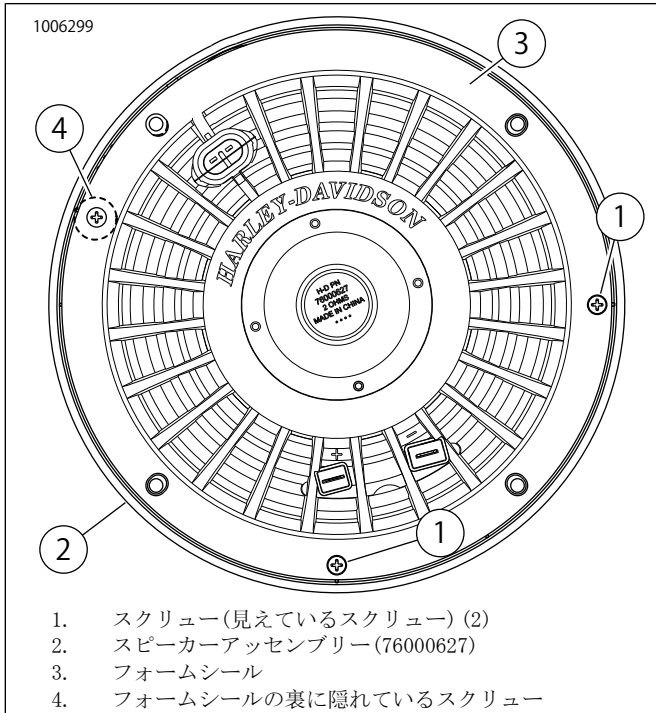


図18. 右ステージIIスピーカーアッセンブリー

4. 図19を参照してください。ツイーターブリッジ(5)をスピーカーグリル(6)に固定している3本のスクリューを取り外し、慎重に2つに分離します。ツイータースピーカーワイヤーは、傷めないよう、圧力がかからないよう、気を付けてください。ハードウェアは、あとで使いますので保管しておいてください。

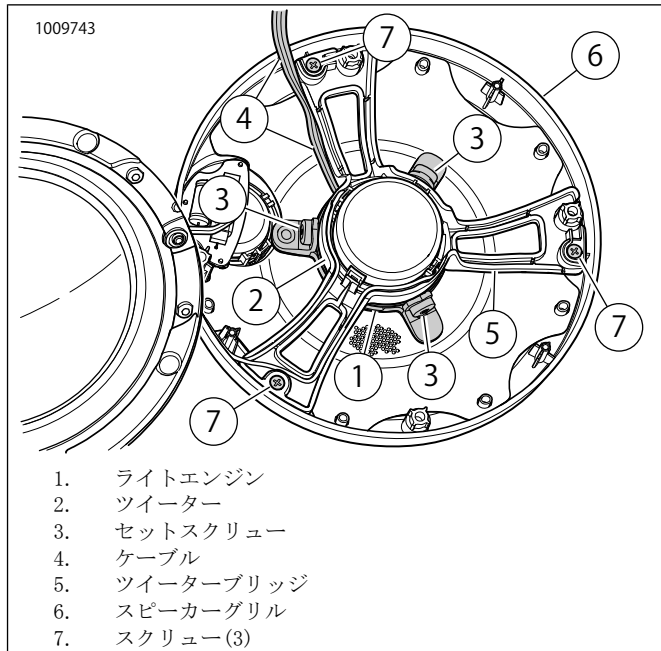


図19. スピーカーグリル、ツイーターブリッジ、LEDライト

5. 図20を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。

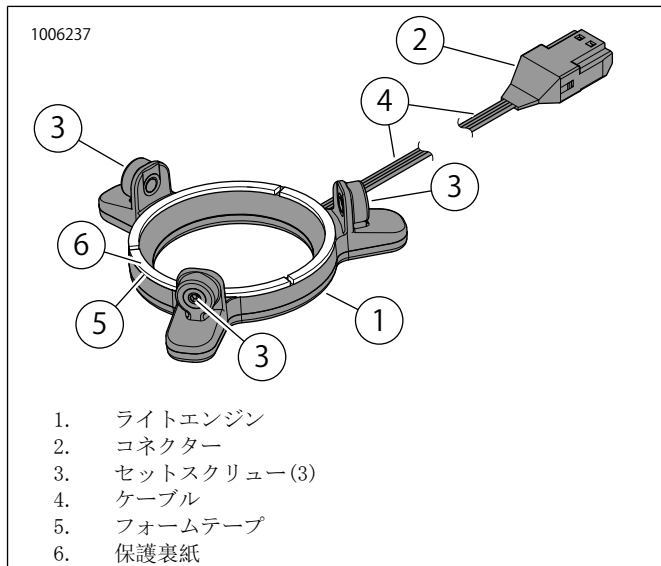


図20. LEDライト、ラウンドステージIIスピーカー

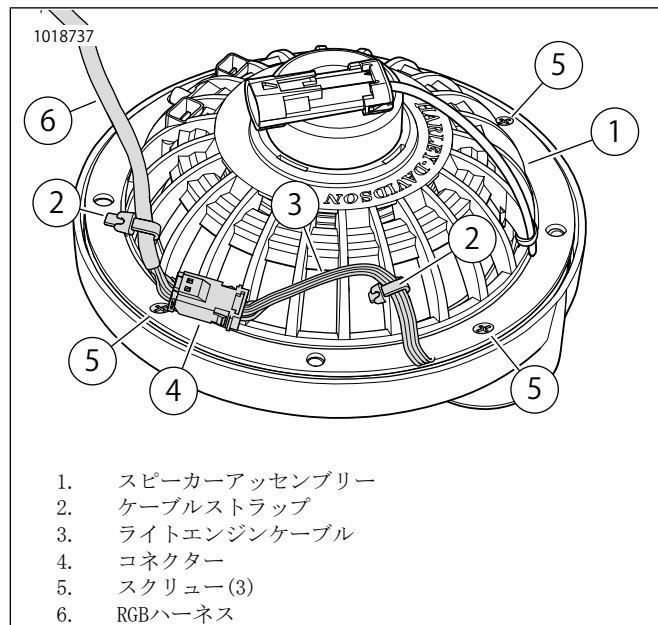
6. **注記**
ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。

図19を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

7. **注記**
セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(5)にかろうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューをさらに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずですが。

8. ツイーターブリッジレグに沿ってケーブル(4)を取り回します。キットのテープを適当な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジの裏にケーブルを固定します。
9. 図21を参照してください。ツイーター(4)アッセンブリとスピーカー(1)アッセンブリとを組み立てます。スクリュー(5)を挿入する各穴の位置を揃えます。
10. スクリューを取り付けて締め付けます。
11. ライトケーブルを接続します。
 - a. ライトエンジン(3)からRGBハーネス(6)までコネクタ(4)を接続します。
 - b. 図のように、ライトエンジンケーブル(3)をスピーカー(1)の裏に沿って取り回します。コネクタ(4)を安定させるため、図のようにケーブルストラップ(2)でライトエンジンケーブル(3)およびRGBハーネス(6)を固定します。
 - c. ライトケーブルとコネクタとを支えるため、必要に応じてケーブルストラップを追加して取り付けます。

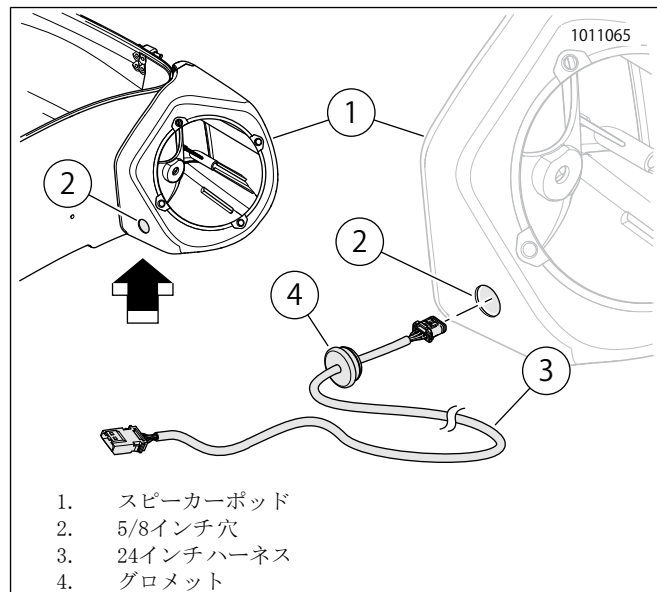


1. スピーカーアッセンブリ
2. ケーブルストラップ
3. ライトエンジンケーブル
4. コネクタ
5. スクリュー(3)
6. RGBハーネス

図21。スピーカーの裏、ケーブル、ケーブルストラップ

12. 図22を参照してください。既存のグロメットをスピーカーポッド(1)から取り外し、新品のハーネス(3)を既存のグロメット(4)にハーネスごと挿入します。

13. グロメットと一緒にハーネス(3)のオス側を挿入します。グロメットを穴に押し込みます。グロメット(4)の尖っているほうから先に押し込んでください。正しく取り付けられた場合は、グロメットの外側がスピーカーポッドの外側にはまるはずですが。グロメットの外周を押し込んで、グロメットを正しい位置に取り付けます。



1. スピーカーポッド
2. 5/8インチ穴
3. 24インチハーネス
4. グロメット

図22。左スピーカーポッド

14. 前の手順を繰り返して、スピーカーの取り外しとライトエンジンを取り付けを行います。
15. コントローラーコネクタ、ライトキットコネクタ、ハーネスを取り回します。
16.

注記

RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。

17. サービスマニュアルを参照してください。スピーカーを取り付けます。

TriGlide®Trike

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

2.

注記

ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱うと損傷することがあります。

スクリューとボディスピーカーとを取り外します。ハードウェアは、あとで使いますので保管しておいてください。

3. **注記**
1/8インチのパイロット穴を開けます。

図23を参照してください。スピーカーポッドの開口部(1)の内側から、平らな面に16mm(5/8インチ)の穴(2)を開けます(位置は一般的な位置とします)。



図23。穴の位置

4. 必要に応じて穴のバリを取り、スピーカーポッドから切削屑を取り除きます。

5. **注記**
グロメットの尖っているほうがハーネスのオス側を向きます。

図28を参照してください。及び「表1」。ハーネス(10)のオス側から約15cm(6インチ)だけ、グロメットをずらしません。

6. **注記**
取り付けるときには、グロメットの尖っているほうがスピーカーポッドの内側を向きます。

図24を参照してください。スピーカーポッドの内側から、グロメット(2)と一緒にハーネスのオス側を挿入します。グロメットを16mm(5/8インチ)の穴(1)に押し込みます。グロメットの尖っているほうから先に押し込んでください。正しく取り付けられた場合は、グロメットの外側がスピーカーポッドの外側にはまるはずですが、グロメットの外周を押し込んで、グロメットを正しい位置に取り付けます。

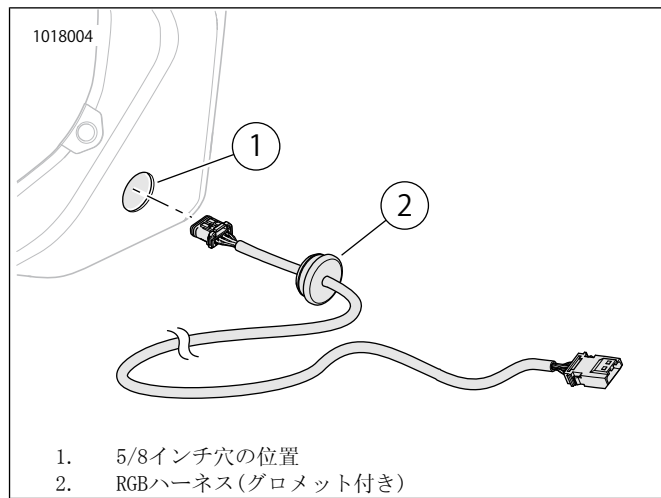


図24。RGBハーネスの取り付け

7. 図25を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。

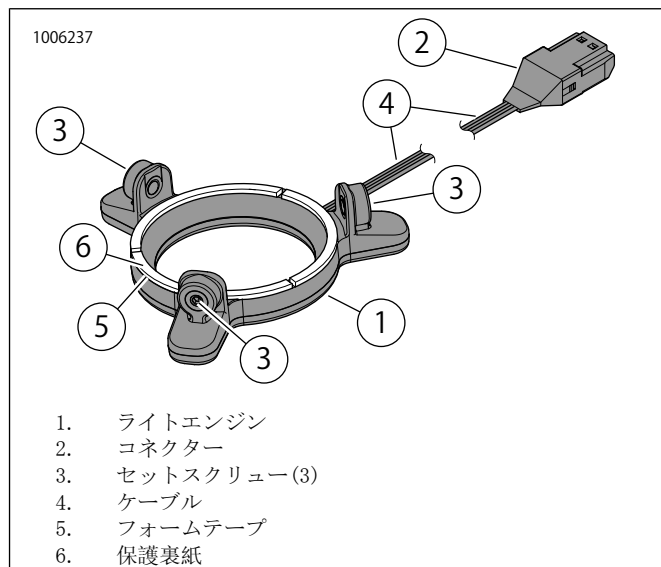


図25。LEDライト、ラウンドステージIIスピーカー

8. **注記**
ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。

図26を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

9. **注記**
セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(5)にかろうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューを時計回りに1/4~1/2回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずですが。

10. ツイーターブリッジ(5)レグに沿ってケーブル(4)を取り回します。キットのテープを適当な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジの裏にケーブルを固定します。

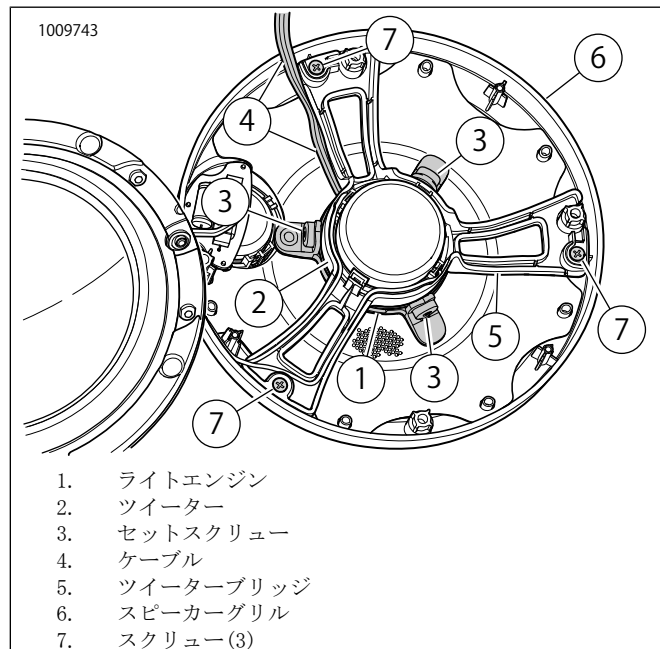


図26。スピーカーグリル、ツイーターブリッジ、LEDライト

11. サービスマニュアルを参照してください。ボディスピーカーを取り付けます。
- a. 図27を参照してください。ライトエンジン(3)からRGBハーネス(6)までコネクタ(4)を接続します。
 - b. 図のように、ライトエンジンケーブル(3)をスピーカー(1)の裏に沿って取り回します。コネクタ(4)を安定させるため、図のようにケーブルストラップ(2)でライトエンジンケーブル(3)およびRGBハーネス(6)を固定します。
 - c. スピーカーワイヤーをスピーカーに接続し、スピーカーボッドに入れます。

- d. スピーカーのグリルとスクリュー(5)を取り付けます。

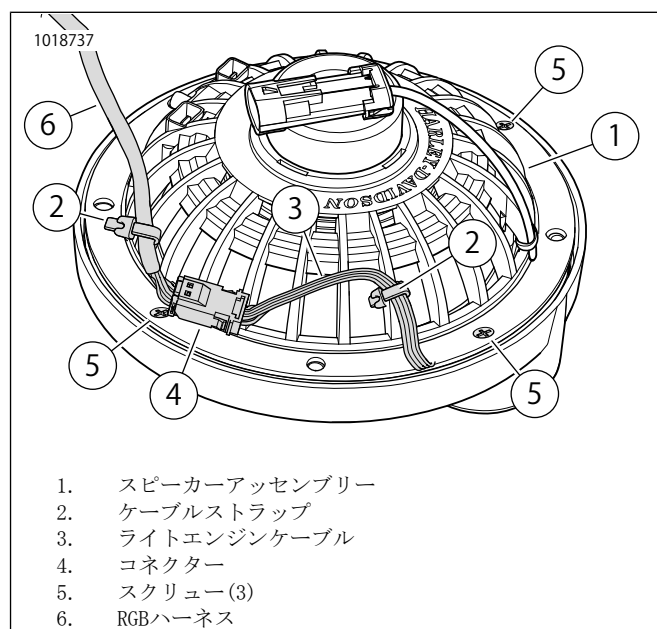


図27。スピーカーの裏、ケーブル、ケーブルストラップ

12. 注記

RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

図28を参照してください。及び「表1」。48インチハーネス(12)を接続し、LED R/G/Bコントローラーからボディスピーカーのほうへ取り回します。3極ハーネス(8)をスピーカー接続部へ接続します。

13. コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。
14. 反対側のスピーカーについても同じ手順を繰り返します。

交換用パーツ

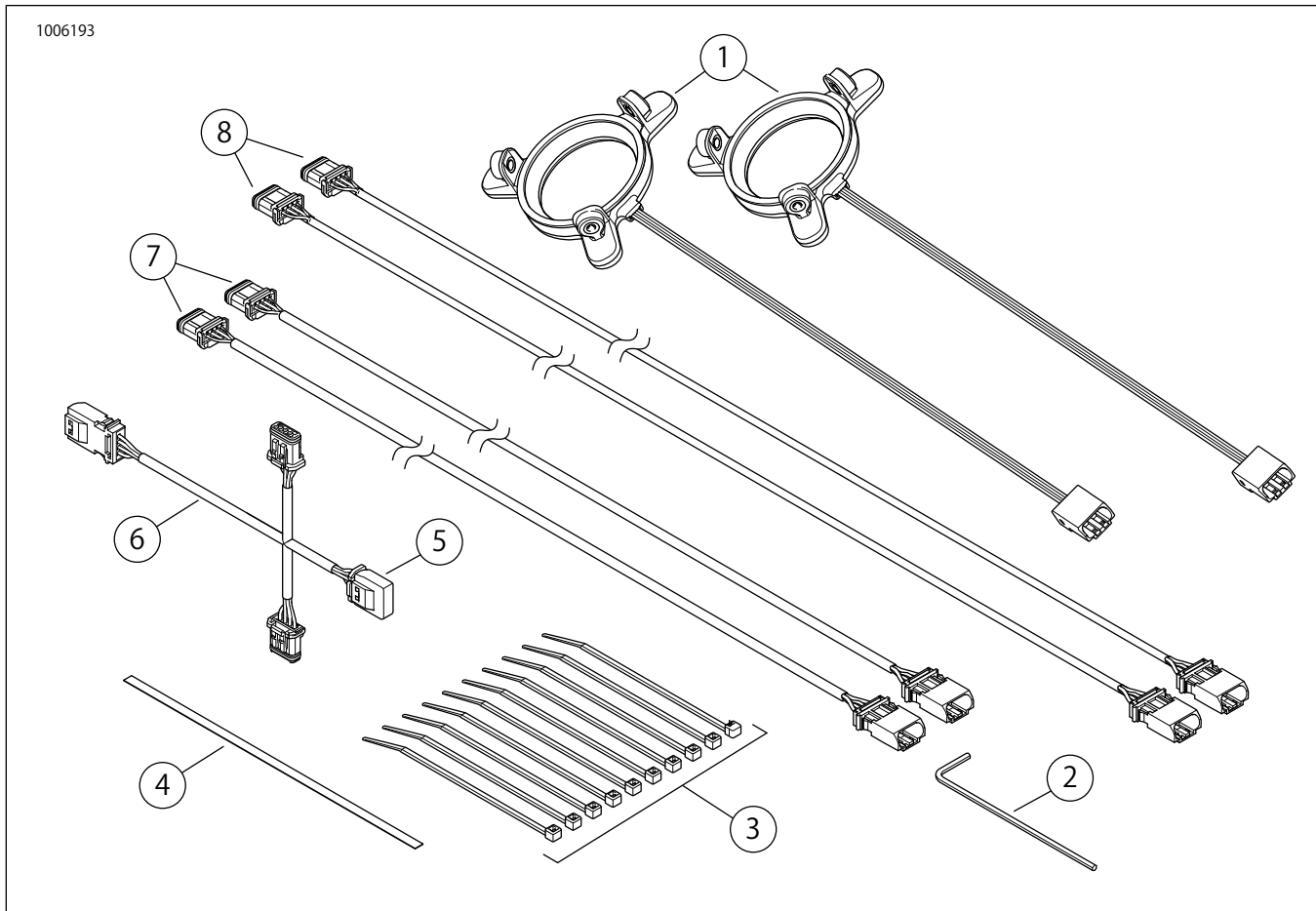


図28。交換用パーツ、ステージIIラウンドスピーカーR/G/B/LEDライトキット

交換用パーツ

表1。交換用パーツ表

キット	アイテム	詳細(数量)	部品番号
68000231	1	ライト、ラウンド、ステージII、LED、R/G/B、(2)	68000210
	2	レンチ、六角、2mm	別売りなし
	3	ケーブルストラップ(10)	10126
	4	テープ、両面、6インチ	別売りなし
	5	エンドキャップ	6920197
	6	ワイヤーハーネス、3極	69201594
	7	ワイヤーハーネス、24インチ(2)	69201530
	8	ワイヤーハーネス、48インチ(2)	69201625

SPECTRAGLOの負荷の計算について

SpectraGloシステムの消費電流は最大3000mAです。希望の構成にしたときの全体の消費電流については、以下の表を使っ

て確認してください。キットの数(各行)と、表に示した消費電流とを掛け合わせて、全体の消費電流を計算してください。全体の消費電流をすべて加算してください。値は3000mA以下でなければなりません。システム全体の負荷を計算する方法については、以下の例で説明します。

表2。SpectraGloキットの計算例

キット名	キット部品番号	キット数	電流mA	合計
ライダーフットボード	50500492	1	500	500
パッセンジャー用フットボード	50500495	1	350	350
フェアリングベント	68000194		275	
スピーカーライト(ステージI)	68000232		125	
スピーカーライト(ステージII周囲)	68000231	1	125	125
スピーカーライト(ステージIIサドルバッグ)	68000233		125	

表2。SpectraGloキットの計算例

キット名	キット部品番号	キット数	電流mA	合計
ベースライトポッド(6)	68000213	2	450	900
エクспанションライトポッド(4)	68000214	1	300	300
*システム総計で3000mA以下である必要があります。			システム総計=	2175

表3。SpectraGloRGBアクセサリ計算

キット名	キット部品番号	キット数	電流mA	合計
ライダーフットボード	50500492		500	
パッセンジャー用フットボード	50500495		350	
フェアリングベント	68000194		275	
スピーカーライト(ステージI)	68000232		125	
スピーカーライト(ステージII周囲)	68000231		125	
スピーカーライト(ステージIIサドルバッグ)	68000233		125	
ベースライトポッド(6)	68000213		450	
エクспанションライトポッド(4)	68000214		300	
*システム総計で3000mA以下である必要があります。			システム総計=	

表4。SpectraGloRGBのアクセサリ

アクセサリ	部品番号
リモート	68000217
JAEキャップ	69201597
Yハーネス(3極)	69201594
3インチジャンパーハーネス	69201525
8インチジャンパーハーネス	69201529
24インチジャンパーハーネス	69201530
24インチジャンパー(グロメット付き)	69201595
48インチジャンパーハーネス	69201625